

## 環境ニュースレター 春号

V o l . 6 6

NOW



特定非営利活動法人

環境21の会

発行者 NPO 法人 環境21の会 理事長 松本 弘  
 明石市松が丘2丁目2-6  
 明舞第2センタービル2階 明舞まちづくり交流拠点内  
 Eメール: [kankyo21@zeus.eonet.ne.jp](mailto:kankyo21@zeus.eonet.ne.jp)  
<http://www.eonet.ne.jp/~kankyou21noka>  
 発行: 春・秋・年2回

## ケンブリッジ・ロンドンの温暖化への取り組み

会員 宇野 健一郎

今春の3月5日から3月11日まで日本学生空手道連盟主催の英国ケンブリッジ大学での国際空手合宿に参加して来ました。日本選手団31名のうち私は2番目の高齢で帰国後3日間を経過した本日も足腰に強い疲労感があります。

私は環境21の会では新人会員で環境問題に詳しいわけではありませんが、今回のイギリス遠征では、空手国際交流のならずケンブリッジとロンドンの街を少し地球温暖化の視点でながめてみました。

ケンブリッジの街並みは、500年前の建物が残り美しい街並みでした。車の数は少なく、ケンブリッジ大学の学生は学内や街中を自転車で移動していました。またケンブリッジ大学の周辺には水郷がめぐらされていて、その水郷をボートで移動することも出来ます。ケンブリッジの街中では庶民的なマーケットがありその中に古本屋さんもありました。



ケンブリッジは数百年前からの伝統がそのまま残されており、歴史と学術が融合した緑豊かな都市です。街の中心部でも公園や広場が多くリラックスできる環境です。

ケンブリッジで3日間過ご

した後は、電車で1時間ほど南に移動してロンドンに到着しました。ロンドンをご存じのとおり成熟した大都会です。多くの2階建てバスが行きかっていますが2階建てバスもEVに切り替えられつつあります。ロンドン市街地でも排気ガスの匂いは全く感じませんでした。街中に公園と緑が多く、歩道が整備され心地よく散歩を楽しむことが出来ました。ロンドン市内のごみの分別はかなり細かく、リサイクル・食品ごみ・一般ごみ・庭ごみに分類されているようです。

またロンドンのホテルには日本のホテルとは異なり歯ブラシは常備されていないことが多いです。環境保護のためアメニティが最小限に抑えられています。ロンドンは地球温暖化対策に積極的に取り組んでいると感じました。



## 令和7年10月～令和8年3月活動実績

### 1. 西宮市宮水ジュニア(冬期)「たのしい科学体験教室」学文公民館

- 12月13日 「地球温暖化と省エネ」を学習し、照明器具や電気製品の待機電力など省エネ実験。
- 12月20日 「森の働きと炭の効用」を学習し、間伐材利用の7色 LED 点滅クリスマスツリー工作。
- 1月24日 「自然エネルギー・太陽光発電」を学習し、太陽光発電による電子オルゴールを工作。
- 2月21日 「自然エネルギー・風力発電」を学習し、ペットボトルで風車を作り発電実験。



### 2. いきいき体験隊(後期)「おもしろ科学体験・工作教室」播磨町中央公民館

- 10月 5日 5回「太陽光(紫外線)」を学習し、紙コップ万華鏡と紫外線チェッカー工作し、紫外線防止効果の実験。
- 10月26日 6回「森の働きと炭の効用」を学習し、竹炭電池工作 LED 点灯実験。
- 12月 7日 7回「森の働き」を学習し、間伐材利用の7色 LED 点滅クリスマスツリー工作
- 3月 1日 8回「自然エネルギー・風力発電」を学習しペットボトルで風車を作り発電実験。
- 3月1～8日 いきいき体験隊フェスタ 科学体験教室での工作物を展示出展した。
- 3月14日 いきいき体験隊の各教室の指導者交流会に参加し、参加子ども達と親交を深めました。



### 3. ダンロップ環境教室

1月21日 コープこうべ新多間店

「温暖化と紫外線」オゾン層変化温暖化を学習し、紫外線チェッカー工作し、参加者持参の紫外線防止用品等の効果実験をした。

### 4. その他

11月16日 みきボランティアフェスタ2025 三木市民活動センター



パネル展示ともの作り体験では浮沈子、ペットボトル風車、UVチェッカー作り、デコ活アンケート実施し参加者に LED 球を配付した。

3月14日 エコウイングあかし主催「環境フェア2026春」

会場イオン明石ショッピングセンター

地球温暖化と「デコ活」運動での啓発、パネル展示と省エネ体験、工作は万華鏡、UV チェッカー、スタンドグラス模様を作った。





## 肩のこらない環境クイズ

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、私たちの行動変容、ライフスタイルを変革する、新しい国民運動「デコ活」を展開中です。国民運動「デコ活」を考えてみましょう。次の問いに対して正しい行動を選んで下さい。

問1: 国民運動「デコ活」とはどんな活動でしょうか？

答: ①食品の値上げを防ぐため、安く美味しい食材を買う運動。 ②二酸化炭素を出さないため、できるだけガスや電気を使わない運動。 ③脱炭素につながる行動を無理なく安全に暮らしの中に取り入れる運動。

問2: クールビズ・ウオームビズとはどんな行動ですか？

答: ①寒さ、暑さに合わせた服装により、エアコンの設定を適切にする。 ②寒い日、暑い日は外出を控えてお家で静かに暮らす。 ③寒い日、暑い日も節電するためできるだけエアコンを使わないようにする。

問3: 冷蔵庫の節電に繋がる重要なことはどれでしょうか？

答: ①冷蔵庫はいつもきれいに清潔にする。 ②食品は安全のため、できるだけ冷蔵庫で保管する。 ③冷蔵庫に食品をあまり詰め込まないよう注意する。

問4: 食品ロスをなくするにはどうしますか？

答: ①できるだけ嫌いなものは買わないようにする。 ②食事は作り過ぎないようにして、食べ残しを出さないようにする。 ③賞味期限の長い食品をできるだけ買うようにする。

問5: ゴミの削減・分別に心がけることは何でしょうか？

答: ①ゴミにならないようにいらぬものは焼却する。 ②マイボトル、マイバックを使用して、ペットボトルやレジ袋はできるだけ使わない。 ③食品は衛生上、きちんと包装されてものを買う。

クイズの解答は4頁に掲載する。

## 地球温暖化とスポーツの世界

会員 松本 弘

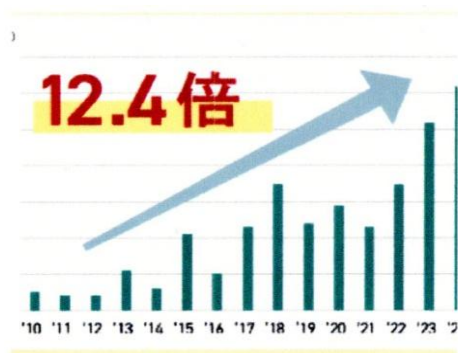
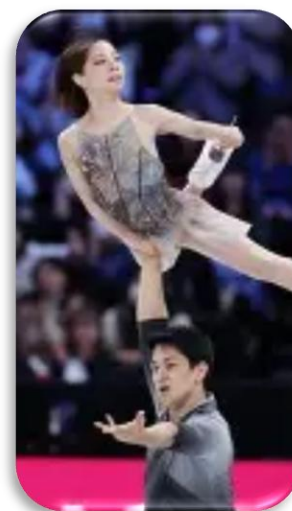
ミラノ・コルティナ2026冬期オリンピックは日本中が大変盛り上がりました。

とりわけ若者の活躍に感動し、またフィギュアスケート・ペアの「りくりゅう」が失敗から金メダルを獲得することができたことはお互いの信頼と相手を思いやる心があったからで、その活躍に思わず涙を貰いました。今更ながらスポーツのすばらしさを感じたオリンピックでした。

しかし今、スポーツ界に暗い影が忍び寄っています。この度のミラノ・コルティナ大会では地球温暖化の影響により積雪量が極端に少なく、約240万m<sup>3</sup>もの人工雪を補ったそうです。それに伴い莫大な水とエネルギーを費やしたのです。今後、世界中で冬季オリンピックを開催できる国が雪不足で、10か国程度に絞られてくるようです。このことは冬の雪不足だけではなく、スポーツ界

全てにおいて温暖化の影響は深刻になっています。今や夏期は学校の体育の屋外授業ができなくなっている。屋外のプールやグラウンドでの授業は熱中症アラートで全て中止となる。

左図は「熱中症予防指針」の「運動は原則中止」(WBGT31以上)に該当す



る日数が2010年の時点の5日から2024年は62日に増加し、約12.4倍になっている。またウィンタースポーツでは2023～24年シーズンのワールドカップが雪不足で26回中止となったという。プロスポーツ界にも大きな影響を与えている。プロサッカーのJリーグはこのままだとサッカーができなくなる？ と警告し、各チームはホームスタジアムでカーボンニュートラルに取り組み始めて、観客にもごみの削減や移動手段(公共の電車、バスの利用)などの協力を呼び掛けている。



野球界では阪神タイガースの甲子園球場はエコチャレンジに取り組み、ナイターの照明は全て太陽光発電で賄い、グラウンド整備の水撒きは雨水を地下タンクに溜めて、その水の6割を賄っているきました。

このようにスポーツ界でも2050年までにカーボンニュートラルに向けて活動を始めており、国民一人一人が本気で脱炭素に向けて、努力しなければならないとあらためて思いを強くしました。



## 今後の活動スケジュール

令和8年4月～活動予定

月日		場所	内容
4月1日	水	明舞まちづくり交流拠点	例会・理事会
4月中旬		ケナフ畑作り	
4月下旬		ケナフ種まき	
5月下旬		ケナフ植栽	

クイズ回答：問題1③ 問題2① 問題3③ 問題4② 問題5②

### 【会員随時募集中】

地球温暖化防止活動などに関心がある方、下記事務局に連絡をお願いします。

〒673-0862 明石市松が丘2丁目2-6

明舞プラザビル 2階 明舞まちづくり交流拠点内

NPO法人 環境21の会事務局

電話&FAX: 078-914-5546

Eメール: [kankyo21@zeus.eonet.ne.jp](mailto:kankyo21@zeus.eonet.ne.jp)

ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~kankyou21nokai>



### 編集後記

先日スポーツ界の温暖化の影響のお話を聞いて、温暖化がスポーツ界を脅かしていることをあらためて知って驚きました。サッカーができる日?の報道は大変ショックでした。今新たな国民運動「デコ活」が唱えられていますが、まだ国民に十分浸透していませんので、本誌を通して普及を発信し続けまのでよろしくお願ひいたします。

本誌は環境創造協会のご支援の下発行しています。